岸和田市こども計画策定にかかる

資料4－1

岸和田市 こどもの生活実態調査（保護者票）

調査のお願い

日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本市では、こどもや若者がいきいきと自分らしく暮らせる社会の実現に向けた取組を進めていくために、「（仮称）岸和田市こども計画」を策定します。

そこで、岸和田市内にお住まいの小学５年生及び中学２年生のお子さんと、その保護者の方を対象に、みなさんの生活の状況や考えをおたずねし、計画に反映するため、調査を実施いたします。

なお、ご回答いただきました内容は完全に匿名で統計的に取り扱い、市の施策の方針を定める計画策定以外には使用しませんので、率直なご意見をお聞かせください。

ご多忙のこととは存じますが、本市をもっと魅力のあるまちにするために、ご理解ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

令和８年　月

岸和田市

ご記入・ご提出にあたってのご注意

◆封筒のあて名に記載のお子さんとその保護者の方を対象として調査票を郵送させていただきました。なお、小学５年生、中学２年生の両方のお子さんがいらっしゃる世帯には、小学５年生のお子さんの調査票と保護者の方の調査票を同封しております。

◆この調査は、<u>封筒のあて名に記載のお子さんの保護者の方がお答えください。</u>なお、「保護者」とは、父親や母親だけでなく、祖父母や親戚、里親や施設職員などのうち、封筒のあて名のお子さんの世話に普段より携わっている方のことを指します。

◆保護者票の設問の中での「お子さん」とは、封筒のあて名に記載のお子さんのことです。

◆お子さんには、調査票（小学５年生票または中学２年生票）にご自分でご記入いただきますが、お子さんが自筆できない場合など、必要に応じて保護者の方のサポートをお願いします。

◆ご記入後、調査票を同封の返信用封筒に入れ、ポストへ投函してください。

WEB回答も可能です

右記の２次元コードから、専用フォームにアクセスしてください。

調査票の返送は不要です。

【URL】https://〇〇〇〇

ダミー

【調査についてのお問い合わせ先】

岸和田市　こども家庭応援部　こども政策課

住所：〒596-8510　岸和田市岸城町７番１号

電話：072-447-4076（直通）

ＦＡＸ：072-423-0089

回答期限

〇月〇日(〇)

ＩＤ	

※このＩＤは、お子さんの回答と一緒に分析するために必要なものです。個人を特定するものではありません。

※このアンケートの「お子さん」とは、封筒のあて名に記載のお子さんを指します。

あなたのこと、あなたの世帯のことについておたずねします

（1）あなたが住んでいる小学校区を教えてください。（ひとつだけ○）

1	中央校区	2	城内校区	3	浜校区	4	朝陽校区	5	東光校区
6	大宮校区	7	春木校区	8	大芝校区	9	城北校区	10	新条校区
11	旭校区	12	太田校区	13	天神山校区	14	修斉校区	15	東葛城校区
16	光明校区	17	常盤校区	18	八木北校区	19	八木校区	20	八木南校区
21	山直北校区	22	城東校区	23	山直南校区	24	山滝校区		
25	わからない場合（　　町　　丁目）								

（2）封筒のあて名に記載のお子さんとあなた（回答者）の関係性を教えてください。（ひとつだけ○）

1	父親	2	母親	3	祖父
4	祖母	5	おじ	6	おば
7	里親	8	施設職員	9	その他（具体的に：　　）

※里親や施設職員の方は、以降の設問に対して、回答できる範囲で回答してください。

（3）あなたの年齢を教えてください。（ひとつだけ○）

1	20歳代以下	2	30歳代	3	40歳代
4	50歳代	5	60歳代	6	70歳代以上

（4）お子さんの、現在のご両親の関係を教えてください。（ひとつだけ○）

1	結婚している（単身赴任などで別居している場合や事実婚を含む）
2	結婚していない（離婚した、離婚に等しい状況で別居している）
3	結婚していない（死別した）
4	結婚していない（結婚したことがない）
5	その他（具体的に　　）

（5）あなたの世帯員は何人ですか。単身赴任や入院・入所の方、大学等で下宿していて仕送りをしているこどもなど生計を一緒にしている人はすべて含めて答えてください（就職・結婚などで家を出て独立しているこども(生計を一緒にしていないこども)は含めません）。（数字を記入）

（　　）人

（6）お子さんは何人きょうだいですか。封筒のあて名に記載のお子さんも含めた人数をお答えください。（数字を記入）

（　　）人

（7）あなたの世帯に含まれる方全員について、封筒のあて名に記載のお子さんからみた続柄を答えてください。（あてはまるすべてに○）

1　母親	2　父親	3　きょうだい
4　祖父母	5　おじ、おばなどの親せき	6　その他（　　）

（8）あなたの世帯ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。（ひとつだけ○）

1　日本語のみを使用している
2　日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い
3　日本語以外の言語を使うことが多い

（9）あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、頼れる人がいますか。（a～c それぞれについて、１～３のあてはまるひとつだけ○）
また、「1　頼れる人がいる」場合、それはだれですか。（①～⑦のあてはまるすべてに○）

	a）子育てに関する相談	b）重要な事柄の相談	c）いざという時のお金の援助
1　頼れる人がいる	1	1	1
家族・親族	①	①	①
友人・知人	②	②	②
近所の人	③	③	③
職場の人	④	④	④
民生委員・児童委員	⑤	⑤	⑤
相談・支援機関や福祉の人	⑥	⑥	⑥
その他	⑦	⑦	⑦
2　いない	2	2	2
3　そのことでは人に頼らない	3	3	3

（10）あなたには、緊急時にお子さんを預かってもらったり、助けてくれたりする人がいますか。（ひとつだけ○）

1　いる	2　いない

お子さんのことについておうかがいします

（11）お子さんが就学前に通ったことのある教育・保育施設をすべてお答えください。（あてはまるすべてに○）

1　保育所（園）	2　認可外保育施設（院内保育所、事業所内保育所など）
3　認定こども園	4　幼稚園
5　療育施設	6　就学前教育・保育施設に通っていない（家庭で保育していたなど）
7　その他（具体的に　　）	

（12）お子さんは、１か月以上学校を休んだことがありますか（病気やけがのときを除きます）。（ひとつだけ○）

1　そのような経験はない	2　過去にそのような経験がある
3　現在１か月以上学校を休んでいる	4　わからない

（13）お子さんにどの段階まで進学させたいですか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。（ひとつだけ○）

1　中学（中学部）まで	2　高校（高等部）まで
3　専門学校（高校卒業後に進学するもの）	4　短期大学・高等専門学校（高専）
5　大学またはそれ以上	6　まだわからない

（14）前の質問で、「1　中学（中学部）まで」から「5　大学またはそれ以上」のいずれかと答えた人におたずねします。その理由は、何ですか。理由として最も大きいものに○をつけてください。（ひとつだけ○）

1　お子さんがそう希望しているから	2　一般的な進路だと思うから
3　お子さんの学力から考えて	4　保護者としての希望
5　経済的な状況から考えて	6　その他（具体的に　　）
7　特に理由はない	

あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします

（15）あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。（ひとつだけ○）

①あなた（回答者）

1　よい	2　まあよい	3　ふつう
4　あまりよくない	5　よくない	

②お子さん

1　よい	2　まあよい	3　ふつう
4　あまりよくない	5　よくない	

（16）過去１年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。（ひとつだけ○）

1　あった　➡（17）へ	2　なかった　➡（18）へ

（17）前の質問で、「1　あった」と答えた人におたずねします。その理由は、何ですか。（あてはまるすべてに○）

1　医療費の支払いが不安だったから	2　受診する時間がなかったから
3　お子さん本人が受診したがらなかったから	4　距離が遠く、連れていけなかったから
5　自分の健康状態が悪かったから	6　その他（具体的に　　）

あなたの最近の気持ちについておうかがいします

（18）あなたは過去１か月の間に、次のようなことがどれくらいありましたか。（A～F のそれぞれ、ひとつだけ○）

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
A　ささいなことでも気になった	1	2	3	4	5
B　絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
C　そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
D　気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
E　何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
F　自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

お子さんとのかかわりについておうかがいします

（19）あなたの世帯では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。（A～J のそれぞれ、ひとつだけ○）

	週に5回以上	週に3～4回	週に1～2回	月に1～2回	ほとんどない
A　お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5
B　お子さんとからだを動かして遊ぶ（キャッチボールなど）	1	2	3	4	5
C　お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ（テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど）	1	2	3	4	5
D　お子さんとカードゲームなどで遊ぶ（トランプ・ボードゲーム・将棋など）	1	2	3	4	5
E　お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4	5
F　お子さんと勉強や成績の話をする	1	2	3	4	5
G　お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする	1	2	3	4	5
H　お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする	1	2	3	4	5
I　お子さんと一緒に料理をする	1	2	3	4	5
J　お子さんと一緒に外出をする	1	2	3	4	5

（20）あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話したりすることがありますか。（ひとつだけ○）

1　よくする	2　ときどきする	3　たまにする	4　ほとんどしない

（21）あなたの世帯では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。どれもあてはまらない場合は、「13　あてはまるものはない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　定期的に決まった額のお小遣いを渡す	2　お誕生日のお祝いをする
3　１年に１回くらい家族旅行に行く	4　クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる
5　お子さんの学校行事などへ保護者が参加する	6　海水浴やキャンプに行く
7　アウトドアスポーツ（登山・スキー等）をしに行く	
8　博物館・科学館・美術館などに行く	9　遊園地やテーマパークに行く
10　スポーツ観戦に行く	11　劇場やコンサートに行く
12　海外旅行に行く	13　あてはまるものはない

（22）あなたの世帯では、お子さんに対して、次のことをしていますか。（A～Kのそれぞれ、ひとつだけ○）

	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	
A　テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む）で遊ぶ時間を限定している	1	2	3	4	5　テレビゲームを持たせていない
B　携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている	1	2	3	4	5　携帯電話などを持たせていない
C　お子さんの良いところをほめるなどして自信を持たせるようにしている	1	2	3	4	
D　お子さんが悪いことをしたらきちんとしかっている	1	2	3	4	
E　お子さんに本や新聞を読むようにすすめている	1	2	3	4	
F　お子さんと読んだ本の感想を話し合ったりしている	1	2	3	4	
G　お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをした	1	2	3	4	
H　お子さんに「勉強しなさい」とよく言っている	1	2	3	4	
I　やるべき事ができるまで何度も細かく指示する	1	2	3	4	
J　お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している	1	2	3	4	
K　お子さんの心配事や悩みごとの相談によく乗っている	1	2	3	4	

（23）お子さんは現在、習いごとをしていますか（費用のかからないサークル活動などは除きます）。何もしていない場合は、「8　習いごとはしていない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　学習塾	2　家庭教師
3　通信教育	4　英会話、そろばんなどの勉強
5　絵画、音楽、ダンス、書道などの芸術	6　水泳、剣道、サッカーなどのスポーツ
7　その他（　　）	8　習いごとはしていない

（24）あなたの世帯では、お子さんに塾や習いごとをさせたかったけれど、通える範囲になくてできなかったことや、通える範囲にあっても、経済的理由でできなかったことがありますか。（A・Bのそれぞれ、ひとつだけ○）

	あった	なかった
A　通える範囲になくて、お子さんに塾や習いごとをさせることができなかったこと	1	2
B　経済的な理由で、お子さんに塾や習いごとをさせることができなかったこと	1	2

あなたの世帯での生活についておうかがいします

（25）現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（ひとつだけ○）

1　大変ゆとりがある	2　ややゆとりがある	3　ふつう
4　やや苦しい	5　大変苦しい	

（26）世帯の生計について、最も近いものをお答えください。（ひとつだけ○）

1　赤字であり、借金をして生活している	2　赤字であり、貯蓄を取り崩している
3　赤字でも黒字でもない	4　黒字であり、毎月貯蓄（投資を含む）をしている
5　その他（　　）	

（27）次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。どれもあてはまらない場合は、「16　あてはまるものはない」に○をつけてください。（あてはまるすべてに○）

1　お子さんの年齢に合った本	2　こども用のスポーツ用品・おもちゃ
3　お子さんが自宅で宿題をすることができる場所	4　洗濯機
5　炊飯器	6　掃除機
7　暖房機器（エアコンを含む）	8　冷房機器（エアコンを含む）
9　電子レンジ	10　電話（固定電話・携帯電話のどちらか）
11　世帯専用のおふろ	12　世帯人数分のベッドまたは布団
13　急な出費のための貯金（5万円以上）	14　パソコン（タブレット含む）
15　新聞の定期購読（インターネット含む）	16　あてはまるものはない

（28）あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。おおむね半年の間でお考えください。（あてはまるすべてに○）

1	食費を切りつめた	2	電気・ガス・水道などが止められた
3	医療機関を受診できなかった	4	国民健康保険料の支払いが滞ったことがある
5	国民年金保険料の支払いが滞ったことがある	6	金融機関などに借金をしたことがある
7	クレジットカードの利用が停止になったことがある	8	新しい衣服・靴を買うのを控えた
9	新聞や雑誌を買うのを控えた	10	スマートフォンへの切替・利用を断念した
11	冠婚葬祭のつきあいを控えた	12	生活の見通しがたたなくて不安になったことがある
13	鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようにした	14	電話（固定・携帯）などの通信料の支払いが滞ったことがある
15	家賃や住宅ローンの支払いが滞ったことがある	16	趣味やレジャーの出費を減らした
17	冷暖房の使用を控えた	18	友人・知人との外食を控えた
19	敷金・保証金などを用意できないので、住み替え・転居を断念した	20	理髪店・美容院に行く回数を減らした
21	こども部屋が欲しかったがつくれなかった	22	1～21の項目には、どれもあてはまらない

（29）前年（2025年）のあなたの世帯全員の収入の合計額（いわゆる手取り収入）は、およそいくらでしたか。（ひとつだけ○）

※収入は、税金や社会保険料を払ったあとの額でお答えください。働いて得た給料だけでなく、株式配当や副収入を含めて合計してください。

※また、公的な援助・手当や養育費・仕送りを含んだ額でお答えください。

1	50万円未満	2	50～100万円未満	3	100～150万円未満
4	150～200万円未満	5	200～250万円未満	6	250～300万円未満
7	300～350万円未満	8	350～400万円未満	9	400～450万円未満
10	450～500万円未満	11	500～550万円未満	12	550～600万円未満
13	600～650万円未満	14	650～700万円未満	15	700～750万円未満
16	750～800万円未満	17	800～850万円未満	18	850～900万円未満
19	900～950万円未満	20	950～1,000万円未満	21	1,000～1,100万円未満
22	1,100～1,200万円未満	23	1,200～1,300万円未満	24	1,300～1,400万円未満
25	1,400～1,500万円未満	26	1,500万円以上		

（30）あなたの世帯では、以下の手当や援助等を受けていますか。（A～E のそれぞれ、ひとつだけ○）

	現在受けている	受けたことがある	受けたことはない
A　児童扶養手当 ※すべての子育て世帯が対象の「児童手当」と異なります。	1	2	3
B　障害や難病の手当	1	2	3
C　年金（遺族年金、老齢年金など）	1	2	3
D　生活保護	1	2	3
E　就学援助 ※給食費や学用品などの費用の一部を援助する制度	1	2	3

（31）あなたの世帯では、最近の物価高騰による以下のような生活・生計への影響はありましたか。（あてはまるすべてに○）

1　エアコンをつけないようにしている	2　貯金ができなくなった
3　電気をつけないようにしている	4　お子さんの成長に合わせた衣服や靴を購入できない
5　各種の支払いを滞納してしまう時がある	6　空腹を我慢している
7　病院に行かないようにしている	8　お金を借りるようになった
9　その他（　　）	10　特にない

あなたご自身のことについておうかがいします

（32）あなたは、次のような経験をしたことがありますか。どれもあてはまらない場合は、「13 いずれも経験したことがない」に○をつけてください（あてはまるすべてに○）

1　こどものころ、社会的養護（施設に入所、里親に預けられる、など）を受けたことがある
2　成人する前に両親が離婚した
3　成人する前に父親または母親と死別した
4　成人する前の生活は経済的に困っていた
5　家庭の経済的な理由で、進学をあきらめたり、退学した
6　親の介護が負担になっている（なっていた）
7　あなたの親との関係で思い悩んだことがある
8　親と疎遠になっている
9　（元）配偶者（またはパートナー）から不安や苛立ちをぶつけられた
10　お子さんに体罰を与えたことがある
11　出産や育児でうつ病（状態）になったり、育児ができなくなってしまった時期がある
12　お子さんとの関係で思い悩んだことがある
13　いずれも経験したことがない
14　わからない

（33）あなたのこどものころの保護者は、こどものころのあなたに対しどのように接していましたか。最も近いと思うものに○をつけてください。（A～Eのそれぞれ、ひとつだけ○）

	とても そう思う	そう思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	わから ない
A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれた	1	2	3	4	5
B 自分が喜ぶことをしてくれた	1	2	3	4	5
C 悪いことをするとしかられた	1	2	3	4	5
D やらなければいけないことを何度も言われた	1	2	3	4	5
E 不安や苛立ちをぶつけられた	1	2	3	4	5

あなたを含む、世帯の保護者のみなさんについておうかがいします

※里親や施設職員の方は、お子さんのお母さん、お父さんについて回答できる範囲で回答してください。

（34）保護者の方の現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。（ア～ウのそれぞれについて、A～Mのそれぞれひとつだけ○。ア～ウの保護者が世帯にいない場合は、「M　いない」に○をつけてください。）

	（ア）母親	（イ）父親	（ウ）父母以外の主な保護者の方※
A 会社や団体の職員	1	1	1
B 民間企業や団体の正社員	2	2	2
C 公務員の正職員	3	3	3
D 契約社員・派遣社員・嘱託社員	4	4	4
E パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	5	5	5
F 自営業（家族従業者を含む）	6	6	6
G 自由業	7	7	7
H その他の働き方をしている	8	8	8
I 専業主婦・専業主夫	9	9	9
J 学生 → ②へ（10P）	10	10	10
K 無職	11	11	11
L わからない	12	12	12
M いない	13	13	13

①へ（10P）

※　祖父母や親戚など

①先の質問で、「A」～「H」のいずれかを答えた人におたずねします。残業も含めて、平日の日中以外の勤務が週に１回以上ありますか。また、土日・祝日の勤務が月に１回以上ありますか。（ア～ウのうち、先の質問で回答した保護者について、あてはまるすべてに○。（平日の日中以外の勤務がない方は、『平日の日中以外の勤務はない』のみに○））

	週に１回以上				月に１回以上		平日の日中以外の勤務はない
	早朝（５～８時）	18～20時の勤務	夜勤（20～22時）	深夜勤務（22～５時）	土曜出勤	日曜・祝日出勤	
（ア）母親	1	2	3	4	5	6	7
（イ）父親	1	2	3	4	5	6	7
（ウ）父母以外の主な保護者の方※	1	2	3	4	5	6	7

②先の質問で、「I」～「K」のいずれかを答えた人におたずねします。働いていない最も主な理由を教えてください。（ア～ウのうち、先の質問で回答した保護者について、A～Fのそれぞれひとつだけ○）

	（ア）母親	（イ）父親	（ウ）父母以外の主な保護者の方※
A　働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1	1
B　子育てを優先したいため	2	2	2
C　家族の介護・介助のため	3	3	3
D　自分の病気や障害のため	4	4	4
E　通学しているため	5	5	5
F　その他の理由	6	6	6

※　祖父母や親戚など

（35）保護者の方の最終学歴（卒業した学校）は、次のどれにあてはまりますか。（ア～ウのそれぞれについて、A～Hのそれぞれひとつだけ○。）

	（ア）母親	（イ）父親	（ウ）父母以外の主な保護者の方
A　中学校卒業	1	1	1
B　高等学校中途退学	2	2	2
C　高等学校卒業	3	3	3
D　大学卒業	4	4	4
E　高専、短大、専門学校等卒業	5	5	5
F　大学院修了	6	6	6
G　その他（具体的に　　）	7	7	7
H　答えたくない	8	8	8

各種支援の利用状況などについておうかがいします

（36）あなたは、お子さんに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また、今後、どういう方法で受け取りたいですか。（A・Bのそれぞれについて、あてはまるすべてに○）

A　現在の受け取り方法	B　今後、受け取りたい方法
1　行政機関の広報紙（広報きしわだなど）	1　行政機関の広報紙（広報きしわだなど）
2　行政機関のホームページ	2　行政機関のホームページ
3　ＳＮＳ（ＬＩＮＥ、X（ツイッター）など）	3　ＳＮＳ（ＬＩＮＥ、X（ツイッター）など）
4　学校からのお便り（紙のもの）	4　学校からのお便り（紙のもの）
5　学校からのメール	5　学校からのメール
6　家族や友人からの情報	6　家族や友人からの情報
7　その他(具体的に　　)	7　その他(具体的に　　)

（37）次の A～E の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。またはそれらの支援制度等を知っていますか。（A～E のそれぞれひとつだけ○）

	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない
A　こども食堂	1	2	3
B　放課後児童クラブ	1	2	3
C　学校の補充学習（学習支援）	1	2	3
D　こども会での学習支援	1	2	3
E　C、D以外が実施する学習支援	1	2	3

＜参考＞

A　こども食堂	こどもの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または低額で食事を提供している場所。
B　放課後児童クラブ	放課後や夏休みなどに、小学校の校庭などで、地域の大人が見守る中、自由に遊んだり、宿題をしたりするところ。（チビッコホーム）
D　こども会での学習支援	地域で集まり、レクリエーションやスポーツをしたり、学習をしたりするほか、公園の掃除などのボランティア活動を行うところ。○○こどもクラブ、○○こども会など、地域によって呼び方が異なる。
E　C、D以外が実施する学習支援	フリースクール、土曜教室、学習サポート教室など地域によって呼び方が異なる。

（38）（37）の質問で、「知っているが利用したことがない」を答えた人におたずねします。利用しない理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

1	対象外だと思った（収入などの条件を満たさないと思ったから）
2	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから
3	利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから
4	その他（　　）

（39）あなたは、次のような場所があれば、お子さんに利用させたいと思いますか。（A～Fのそれぞれひとつだけ○）

		利用させたい	利用させたくない	わからない
A	お子さんが（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所	1	2	3
B	お子さんが（家以外で）休日にいることができる場所	1	2	3
C	お子さんが（家以外で）夕ごはんをみんなで食べることができる場所	1	2	3
D	お子さんが（家以外で）勉強ができる場所	1	2	3
E	お子さんに大学生、地域の人などが、勉強を無料で教えてくれる場所	1	2	3
F	お子さんが（学校以外で）何でも相談できる場所	1	2	3

（40）あなたは、これまでに困ったときに次のところに相談したことがありますか。またはそれらの相談窓口を知っていますか。（A～Hのそれぞれひとつだけ○）

		相談したことがある	知っているが相談したことはない	知らない
A	市役所などの窓口	1	2	3
B	学校・保育所・幼稚園の先生、スクールカウンセラーなど	1	2	3
C	民生委員・児童委員	1	2	3
D	こども家庭すこやかセンター（保健センター内）	1	2	3
E	ハローワーク	1	2	3
F	児童相談所	1	2	3
G	上記以外の公的機関	1	2	3
H	社会福祉協議会	1	2	3

（41）お子さんにとって、現在または将来に、どのような支援があるとよいと思いますか。（あてはまるすべてに○）

1	保護者が家にいないときに、こどもを預かる場やサービスの提供
2	安い家賃で住める住居
3	生活や就学のための給付金や貸付などの経済的援助
4	進路や生活などについて、何でも相談できるところ
5	自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供
6	地域におけるこどもの居場所の提供
7	読み書き計算などの基本的な学習への支援
8	会社などでの職場体験等の機会の提供
9	仕事に就職できるようにするための就労支援
10	こどものみで無料または低額で食事することができる場所の提供
11	進学や資格を取るための学習の支援
12	その他（具体的に　　）
13	特にない
14	わからない

（42）あなたが、現在必要としていること、重要だと思う支援はどのようなものですか。（あてはまるすべてに○）

1	こどもや生活についての悩みごとを相談できること
2	同じような悩みを持った人同士が知り合えること
3	地域の人から助けてもらえること
4	離婚や養育費のことなどについて、専門的な相談ができること
5	世帯員の病気や障害のことなどについて、専門的な相談ができること
6	住居を探したり、住居の費用を軽減するための支援が受けられること
7	病気や出産、事故などがあったときに、一時的にこどもを預けられること
8	こどもの就学、進学にかかる費用が軽減されること
9	一時的に必要な資金が容易に借りられること
10	就職、転職のための相談や情報提供などが受けられること
11	その他（具体的に　　）
12	特にない
13	わからない

（43）あなたが今、困っていることや悩みごとがありましたら、ご自由にお書きください。



質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

回答後は、アンケートを同封の返信用封筒に入れ、封をしたのち、

○月○日（○）までに投函してご返送ください。

（ＷＥＢで回答した場合は、この調査票の返送は不要です。）